



【令和3年度補正予算（案） 936百万円】

国立環境研究所つくば本構特別高圧受変電施設等の老朽化緊急対策整備を実施します。

1. 事業目的

我が国の環境科学における中核的研究機関である国立環境研究所の**特別高圧（66,000V）受変電施設**は、経年による老朽化が著しい状況であるため、研究実績の逸失や研究活動の中断を防ぐため、緊急対策整備を行い重大事故の予防措置を図る。

2. 事業内容

○つくば本構の受変電施設は、66,000Vの特別高圧で受電し、構内全域に配電する基幹施設であるが、前回の更新から令和3年で26年を経過するため、主要な保守部品の供給が終了し調達ができない状態となっている。

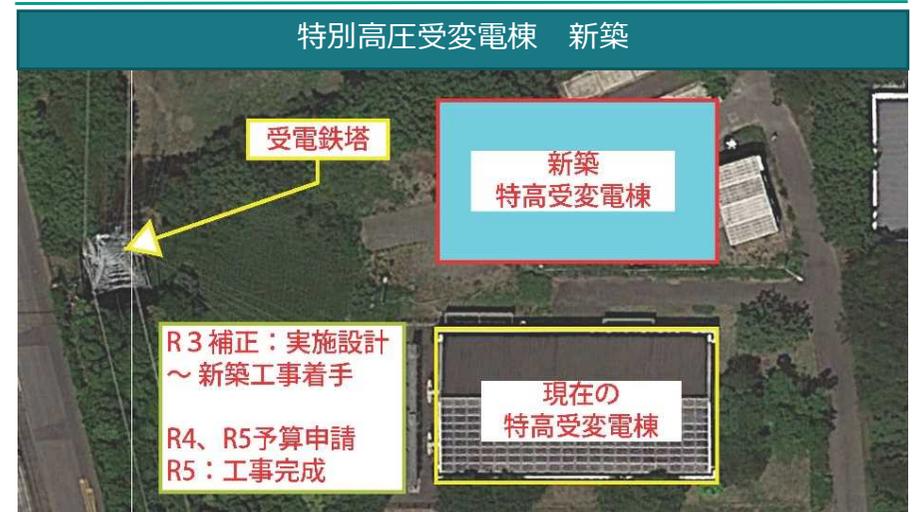
つくば本構の停電事故による研究実績の逸失並びに長期間の研究活動の中断を伴う影響は計り知れないことから、特別高圧受変電施設の更新整備を行う。

○第1期整備として、実施設計と特高受変電棟新築、トランスの設置を行う。

3. 事業スキーム

- 事業形態 施設整備費補助金
- 補助対象 国立環境研究所
- 実施期間 令和3年度

4. 整備イメージ及び故障の状態



特別高圧受変電設備の老朽化状況

